

流体の状態と最高使用圧力との関係

単位 MPa

流体の状態 ^{a)}	最高使用圧力 ^{b)}		
	材料区分		
	ISO 5922のJMB/300-6, JMB/350-10, JMW/350-4 又はJMW/400-5	JIS G 5705の FCMB275-5	JIS G 5501のFC200又は これと同等以上の鉄系材料
120℃ ^{c)} 以下の清流水 ^{d)}	2.5	2.5	2.0
300℃ ^{c)} 以下の蒸気、空気、ガス及び油	2.0	1.0	1.0

注 a) 温度120～300℃までの中間の温度における最高使用圧力は、比例補間によって求める。

なお、脈動水(定常な作動条件で発生し、ほぼ周期的に圧力及び流量が変動する水流で、過渡的な変動は除く。)は、220℃までの温度で使用する。

b) ここに規定する最高使用圧力を超えて使用する場合は、受渡当事者間の協定による。

c) 樹脂コーティングした継手は、樹脂に応じた温度範囲で使用しなければならない。

d) 清流水とは、脈動又は過渡的な変動のない水流。

なお、-20℃までの清流水に使用してもよい。-20℃を超える低温に使用する場合は、受渡当事者間の協定による。